

うぶね [鵜舟] 2020年2月発行

岐阜大学医学部附属病院広報誌

うぶね



Vol.43

Gifu University Hospital

- 病院長あいさつ
- 次世代型スマートホスピタルをめざして
- トピックス1
病診連携機関登録制度
- トピックス2
医療連携週間
- トピックス3
クリスマスイベントなど
- お知らせ
- 患者相談窓口



「岐阜大学病院に来て良かった」

そう思っていただけるよう、医師、メディカルスタッフ、
事務職員一同一丸となって努力しています。

次世代型スマートホスピタルをめざして —Society 5.0時代に向けて—

岐阜大学医学部附属病院 病院長 よしだ かずひろ
岐阜大学大学院医学系研究科
腫瘍外科学分野教授
吉田 和弘

PROFILE

1984年、広島大学医学部卒業。英国オックスフォード大学ジョンラドクリフ病院留学。
広島大学病院講師を経て、2007年岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学分野教授。2008年岐阜大学医学部附属病院がんセンター長（併任）。2018年4月岐阜大学医学部附属病院病院長。61歳。



高齢化社会に向けた我が国を目指すべき未来社会の姿として、IoT、AI、ロボットなどの技術により快適で希望の持てる社会、Society5.0が提唱され、医療においても、「治し支える医療」が注目されるに至りました。一方、当学は2020年4月より東海国立大学機構として新たにスタートし、地域に貢献しつつ東海から世界に向けたSociety5.0の実現に貢献することを目指すこととなりました。このような背景の中で、私は、病院長として2018年4月より、「社会と医療のニーズに応える病院作り」を目指して、以下の4つを目標に掲げ、職員一同、安全安心を第1に、患者さんやそのご家族が、「岐阜大学病院に来てよかった」と思っていただけるよう取り組んで参りました。これまでの成果と今後のビジョンをここにお示しいたします。

1 地域の医療機関との連携中核病院としてその役割を果たすことが、岐阜大学の発展を目指す上で極めて重要であると考えます。

当院の後方支援をお願いする、アライアンスパートナーズ（現在23医療機関と協定書を締結）に加え、患者さんの紹介や長期のfollow up の連携を円滑に行うべく「病診連携機関登録制度」を開始し、各医師会の会員の先生方との連携を一層強化することができました（現在272医療機関が登録）。**入院センター、医療連携センター**を中心にご紹介いただいた患者さんのスムーズな入院と退院を支援をいたします。また、地域医師会の先生方との絆を深めるため、「地域連携セミナー」を年2回開催しました。

当院は「岐阜県アレルギー疾患医療拠点病院」に指定され、また、「がんゲノム医療連携病院」として、国立がん研究センター東病院、慶應大学病院、名古屋大学医学部附属病院と連携し、がんの遺伝子診療を実験（SCRUM Japan）として開始いたしました。当院がんセンターに「がんゲノム診療部門」を設置し、体制を整え患者さんの相談に応じております。「遺伝子診療部」を「ゲノム疾患・遺伝子診療センター」と名称変更し、より充実した診療・相談体制を整えました。

昨年の取り組みの大きな成果の一つは、岐阜医療圏地域コンソーシアムの設立あります。岐阜医療圏にある急性期医療を担う4病院（岐阜県総合医療センター、岐阜市民病院、松波総合病院）が協力し、1) 治験・臨床研究ネットワークの構築、2) ゲノム医療に関する事、3) 医療従事者の資質向上に資する研修に関する事、4) 医薬品・医療材料・医療機器の情報共有に関する事などを検討します。今後、手術室増設整備を行い、ハイブリッド手術やナビゲーションサーチャー、ロボット手術の推進、遠隔手術などの新たな時代へむけての取り組みを行います。

2 Global and local leadershipを担う人材育成のできる病院を実現するために、2019年4月より**国際医療センター**を設置し医師やメディカルスタッフの海外研修及び外国人患者受入態勢の整備を行いました。昨年はアメリカのシカゴ大学、韓国のソウル大学と提携の覚書を締結しました。早速本学から3人の学生がシカゴ大学、パリ大学などでの研修を始める予定です。また、中国の青島大学附属烟台病院（3,000床）との病院間連携を結び、烟台病院の病理医が本院で研修しました。

3 先端医療と臨床研究を推進し、新たな標準治療を創成する病院を目指すことは、医療のレベルのさらなる向上につながります。

昨年は、大きな成果がありました。当院から胃癌「Stagell」の新たな治療を開発し、胃癌治療のガイドラインを更新しました。「Stagell、III」胃癌では、根治切除術後1年間のS1投与が標準治療でしたが、「Stagell」の予後延長効果は低く、「Stagell」における新たな治療開発が望まれていました。私どもは、新たな治療として、S-1+ドセタキセル療法を開発しました。本治療法は切除不能進行再発胃癌での有用性のみならず（胃癌治療ガイドライン第14版に掲載）、「Stagell」胃癌の術後再発を10%以上抑えることが証明され（JACCCRO GC-07 START2 trial, UMIN000031675）、Journal of Clinical Oncology (IF: 28.245) に2019年3月に掲載されました（Yoshida K et al: J Clin Oncol 37:1296-1304, 2019）。この試験により、「Stagell」胃癌の新たな標準治療として、2019年9月9日付けで、胃癌学会ホームページ・ガイドライン速報に掲載され、我が国の胃癌治療を更新しました。

4 働き方改革を推進する病院（職員の福祉とよりよい医療の提供）

職員の福祉とよりよい医療の提供を喫緊の課題として、労働時間管理の適正化につき検討し、以下を実現しました。1) 複数主治医の周知、2) 勤務時間内の患者説明、3) 医師事務作業補助者の増員、4) 夜間看護補助者の配置、5) 特定行為研修修了者の増員、6) 入院センター業務による病棟業務軽減（約3,000時間の削減効果）、7) 院外薬局と医師との事前合意による調剤変更事前確認時間削減、8) 職員アンケート調査、9) お留守番部屋の開始、10) 病院長表彰の導入、11) 医師等への待遇改善（非常勤医員の常勤化、初期臨床研修医の給与アップ等）、12) 大型連休期間開院のインセンティブ、13) 病院教授の配置などです。今後、勤務時間管理システムの導入や、入退院センターの改修・充実と、手術前説明ビデオなどを作成・導入し、手術前の医師・看護師などの説明時間の軽減を図る予定です。

岐阜大学医学部附属病院の更なる発展のためには、岐阜大学に誇りを持ち、学長の指揮の下、全職員が思いを一つにして、**成長戦略（発展的・挑戦的運営）**を掲げることが肝要です。岐阜大学を中心として関連病院や地域の発展とSociety5.0の実現に向けて、岐阜・東海地区から次世代社会に適応したスマートホスピタルへの発展と医療連携を強化していきたいと思います。

2025年に向けた 岐阜大学医学部附属病院の将来ビジョン

【社会・医療のニーズに応える病院作りのグランドデザイン】

高度急性期医療の提供

特定機能病院として高度な医療の提供
地域医療機関との連携中核病院

- ◆ 医学部グランドデザインに基づく診療科、病床機能の整備
- ◆ PFM改善（ベットコントロールセンターの機能強化、入退院機能及び術前管理センターの機能強化）
- ◆ 地域連携の基盤に立った拠点機能の強化（アライアンスパートナーズ・病診連携機関登録制度・医療連携センターの機能充実）
- ◆ 次世代環境の整備（手術棟の建設）
- ◆ AIホスピタルの推進

青字：進行中の事項
赤字：追記等事項



教育・国際化の推進

Global and local leadershipを担う人材の育成

- ◆ 医師育成推進センターの体制強化
- ◆ 専門医教育の推進
- ◆ 病院の職制の再整備（含む病院教授）
- ◆ 海外研修や交流の推進
- ◆ 診療体制の国際化
- ◆ 特定行為研修機関の設置
- ◆ 國際医療センターの機能充実
- ◆ 各種認定等職員の育成
- ◆ カダバートレーニングセンターの設置



新規医療技術開発

先端医療と臨床研究を推進 新たな標準治療を創成

- ◆ 先端医療臨床研究推進センターの機能充実
- ◆ 研究中核病院との連携強化
- ◆ がんゲノム医療中核拠点病院に準じた機能の充実
- ◆ Translational Researchの推進と国際共同研究の推進
- ◆ 医療情報データ統合による革新的医療発展への貢献
- ◆ 協定病院との治験、臨床研究の推進
- ◆ 医・薬・獣・工との連携強化

- ◆ 病床稼働率の維持、効率化
- ◆ 手術件数の増加
- ◆ 医薬品費、診療材料費の適正化
- ◆ 病院機能評価に向けた対応
- ◆ 各種インセンティブの充実

経営基盤の確立

迅速な経営判断に基づく経営基盤の強化と効率的な組織運営

働き方改革

働きやすい職場環境の整備

- ◆ 院内保育環境の改善、強化
- ◆ 男女共同参画、女性医師支援、看護師復職支援等の推進
- ◆ お留守番部屋の利用促進
- ◆ 勤務時間管理の適正化

危機管理、災害対応

地域の災害基幹病院としての体制整備

- ◆ BCPの整備とそれに伴った体制作り（BCM）
- ◆ 災害訓練

病診連携機関 登録制度

団塊の世代が75歳になる2025年に向け、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で暮らしていくよう、医療、介護、福祉などのサービスを一体的に提供できる体制（地域包括ケアシステム）の構築が進められており、かかりつけ医（開業医）がその中心的な役割を果たすことが期待されています。岐阜大学医学部附属病院では、今後、地域医療の中心を担う、かかりつけ医とのより緊密な連携が地域医療の向上に繋がると考え、病診連携を通じて患者の紹介・受入れ等に貢献されている医療機関について、病診連携機関として登録し、連携かかりつけ医としてご案内する病診連携機関登録制度を平成30年10月より実施しました。

岐阜市の登録医療機関

(順不同)

川出医院	岐阜市今町2-36	竹田クリニック	岐阜市河渡3-110	三輪こどもクリニック	岐阜市長良東2-63
サン新妻デンタルクリニック	岐阜市本町1-14	はっとりクリニック	岐阜市鏡島精華2-4-25	ながら耳鼻科・内科クリニック	岐阜市長良東2-127-1
いなば内科	岐阜市伊奈波通1-51	眼科クリニックやすえ	岐阜市鏡島西2-3-12	MIWA内科胃腸科CLINIC	岐阜市長良東3-3
河合内科医院	岐阜市金園町4-32	育誠会 木野村医院	岐阜市鏡島西2-16-11	波多野泌尿器科皮ふ科医院	岐阜市八代1-2-12
安江内科クリニック	岐阜市雪見町2-17	福富医院	岐阜市安食1228	長良内科クリニック	岐阜市八代2-11-1
高井クリニック	岐阜市曙町2-17-1	なかむら歯科医院	岐阜市大学西2-147-3	長良整形外科クリニック	岐阜市八代3-10-12
医療法人和光会	岐阜市東金宝町1-12	西本整形外科リハビリクリニック	岐阜市古市場321-7	あそファミリー眼科	岐阜市福光東1-1-18
山田メディカルクリニック	岐阜市長住町1-23	立山クリニック	岐阜市古市場神田81-1	ともえだ皮フ科	岐阜市福光東1-24-9
おぜきクリニック	岐阜市長住町1-23	ベルデンタルオフィス黒野	岐阜市洞991	たてべファミリークリニック	岐阜市福光東2-4-3
福富胃腸クリニック	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル3F	岐北クリニック	岐阜市洞福木994-12	正芳会 細野医院	岐阜市福光西3-9-13
すみ痛みのクリニック	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル5F	ソフィア歯科クリニック	岐阜市黒野字溝西501-7	ほその歯科医院	岐阜市福光西3-9-10
きしもと矯正歯科クリニック	岐阜市長住町2-4 大橋ビル3F	西村歯科医院	岐阜市黒野467-3	岸本医院	岐阜市福光南町14-15
阪野クリニック	岐阜市清住町1-22	深尾歯科	岐阜市折立430-1	ごとう整形外科	岐阜市福光南町22-1
かわぐちクリニック	岐阜市清住町2-16 萬甚ビル1F	みながわ内科・循環器科クリニック	岐阜市折立895-1	ひろせ歯科医院	岐阜市福光南町22-6
柳橋耳鼻咽喉科	岐阜市霞町24	かわごえクリニック	岐阜市木田2-17-1	長良きとう歯科	岐阜市平和通1-1-2
矢崎小児科小児循環器クリニック	岐阜市日野南7-10-7	かさい内科クリニック	岐阜市上尻毛日吉125	平和通ハート内科	岐阜市平和通1-17-1
なかたにクリニック	岐阜市琴塚2-7-16	いなば歯科医院	岐阜市川部5-29-1	高橋眼科医院	岐阜市早田栄町1-23
はしもと内科	岐阜市岩地1-2-8	又丸診療所	岐阜市又丸67-7	いまいづみクリニック	岐阜市早田栄町4-23
近藤ゆか耳鼻咽喉科	岐阜市野一色6-8-6	ささき歯科医院	岐阜市又丸柳町2-14	松原歯科クリニック	岐阜市栄新町1-12
長森こどもクリニック	岐阜市前一色2-20-14	東クリニック	岐阜市又丸宮東20-1	鷺山大橋内科医院	岐阜市鷺山1257
青山眼科クリニック	岐阜市蔵前6-16-1	森整形外科リハビリクリニック	岐阜市西改田川向137-1	たろう整形外科	岐阜市鷺山1768-580
はやし内科クリニック	岐阜市領下6-25-1	七郷クリニック	岐阜市西改田上の町62-3	三和歯科医院	岐阜市正木1199-2
まつおクリニック	岐阜市茜部新所4-132-1	谷村クリニック	岐阜市中西郷4-67-1	医療法人 高井外科	岐阜市正木1978-72
中原クリニック	岐阜市浪花町2-15	みわ眼科	岐阜市春近古市場南86-1	そべえ歯科医院	岐阜市正木1981-37
新美クリニック	岐阜市都通1-6	いづみ歯科	岐阜市石原2-204-2	河田医院	岐阜市城田寺311
朝日大学PDI岐阜歯科診療所	岐阜市都通5-15	松井医院	岐阜市石原3-116	さざ山クリニック	岐阜市鷺山北町8-29
森内科クリニック	岐阜市鹿島町5-18	石田内科	岐阜市福富出口143	マサキ歯科クリニック	岐阜市正木北町3-8
たかはし整形外科	岐阜市菊地町2-15	不破クリニック	岐阜市太郎丸北郷243-5	石黒クリニック	岐阜市正木北町6-37
つちや整形外科	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	大前医院	岐阜市太郎丸新屋敷205-2	かわのキッズファミリー歯科	岐阜市正木北町7-1 ロックスビル1FA号
つばさ皮フ科クリニック	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	加藤医院	岐阜市向加野3-6-20	レディースクリニック まぶち	岐阜市正木北町12-10
泌尿器科皮膚科竹内クリニック	岐阜市西荘2-5-50	眼科 林クリニック	岐阜市大洞柏台4-3-3	基生会 おおのレディースクリニック	岐阜市光町1-44
なかのまちクリニック	岐阜市本荘中ノ町10-29-1	おやま皮膚科クリニック	岐阜市芥見南山2-6-1	ちかいしクリニック	岐阜市光町2-44
などどもアレルギークリニック	岐阜市市橋3-9-7	安達整形外科	岐阜市芥見南山2-8-4	佐久間耳鼻咽喉科	岐阜市美島町3-21-1
中山耳鼻咽喉科	岐阜市市橋4-13-6	森田整形外科	岐阜市芥見3-314	土野メンタルクリニック	岐阜市山吹町6-19-2
探健康クリニック	岐阜市薮田南1-4-20	まるの内科クリニック	岐阜市柳津町丸野1-70-1	しま医院	岐阜市池ノ上町4-74
やぶたこどもクリニック	岐阜市薮田南3-6-3	黒田内科クリニック	岐阜市柳津町上佐波西3-151	中島洋診療所	岐阜市白菊町2-27
よしだファミリークリニック	岐阜市電田町7-8-1	やまだ整形外科・内科クリニック	岐阜市柳津町下佐波1-3	閑谷内科外科病院	岐阜市北島1-7-24
加納内科 リウマチ科・糖尿病内科クリニック	岐阜市住ノ江町2-1	一般社団法人 ぎふ総合健診センター	岐阜市日置江4-47	恩田眼科クリニック	岐阜市北島4-6-8
河合外科整形外科	岐阜市加納上本町2-16	増田医院	岐阜市栗野東4-26-2	りお歯科クリニック	岐阜市北島8-1-1
わたなべ皮ふ科	岐阜市加納電興町1-10	三田洞歯科医院	岐阜市栗野西2-54-1	いちき皮膚科	岐阜市東島3-9-13
高橋産婦人科	岐阜市梅ヶ枝町3-41-3	あいデンタルクリニック	岐阜市栗野西3-61-1	いずみレディスクリニック	岐阜市菅生6-2-4
まつもとペインクリニック整形外科	岐阜市江川町14	藤垣クリニック	岐阜市栗野西3-79-1	梅田クリニック	岐阜市旦島1-6-14
小木曾医院	岐阜市神田町2-4	高木医院	岐阜市長良東郷町1-7	なかしま脳神経外科クリニック	岐阜市則武東2-15-18
医療法人 尚美会	岐阜市神田町9-2	古田耳鼻咽喉科	岐阜市長良若葉町1-6	のりたけキッズペニークリニック	岐阜市則武東2-19-18
なおみ皮ふ科クリニック	岐阜市神田町9-2	おおにし内科クリニック	岐阜市長良校前町4-7	うすい歯科口腔外科クリニック	岐阜市則武中1-27-24
ホリ歯科矯正研究所	岐阜市神田町9-22 パリスピル3F	小倉医院	岐阜市長良葵町1-2-3	青木内科・眼科	岐阜市則武中3-5-15
森皮膚科	岐阜市金町5-11	上久保内科クリニック	岐阜市長良松町2-10	せきぐちクリニック	岐阜市則武中4-2-1
シティ・タワー診療所	岐阜市橋本町2-52 岐阜シティ・タワー43 3F	眼科 好明館	岐阜市長良157-1	石村内科	岐阜市日光町9-7-1
やまが整形外科	岐阜市真砂町9-15	ポッポの家診療所	岐阜市長良1278-1	戸谷内科	岐阜市大福町8-35
小牧内科クリニック	岐阜市昭和町2-11	宮崎千恵婦人クリニック	岐阜市長良1972-5	おのぎクリニック	岐阜市萱場南2-12-17
		和田内科クリニック	岐阜市長良2-156		

令和2年1月1日現在、
272医療機関に
ご登録いただいています。

医療連携システムの変化



これまでの医療システムは、急性期の大病院を頂点として、かかりつけ医を底辺とする「垂直連携」を中心でしたが、今後はかかりつけ医が中心となって訪問看護師や介護分野などと連携する「水平連携」を中心となり、急性期の大病院はその外側にあって、地域の最後の砦となることが求められます。

岐阜市以外の登録医療機関

(順不同)

◆ 大垣市	米倉胃腸科クリニック	各務原市鵜沼西町3-131-1
	医療法人 守田クリニック	大垣市林町4-57-1
	大垣在宅クリニック	大垣市林町6-80-55 AOKI大垣駅北ロビル2F
	ほり眼科	大垣市北方町4-91-1
	もりレディースクラブクリニック	大垣市河間町1-13
◆ 山県市	沼口医院	大垣市笠木町650
	竹中医院	大垣市室町1-54-2
	いかわクリニック	大垣市和合新町1-79-1
	クリニック ママ	大垣市今宿3-34-1
	松岡内科クリニック	大垣市新田町2-14
	市川外科	大垣市南若森町328
	赤坂あきたクリニック	大垣市草道島町508
	大垣セントラルクリニック	大垣市赤坂新田1-63-1
	長沢整形外科	大垣市稲葉東3-18-1
◆ 高山市	ひだ高山整形外科	高山市岡本町2-94-2
	ひだ高山整形外科	高山市岡本町2-94-2
◆ 関市	平岡医院	関市武芸川町谷口834
	明石クリニック	瑞穂市馬場上光町1-106
	宇土医院	瑞穂市馬場小城町1-82
	きくい整形外科	関市下有知5230-1
	佐曾利ひふ科医院	関市辻井戸町1-15
	柳田整形外科	関市線町2-1-10
	谷口眼科	関市線町2-1-12
	せきレディースクリニック	関市段下28-2
	大前医院おぜ診療所	関市小瀬河戸前557-1
	こんどう眼科クリニック	関市平成通2-7-33
◆ 羽島市	小田内科	羽島市足近町1-41-1
	えさきクリニック	本巣市三橋3-60
	たかはし眼科クリニック	羽島市正木町曲利1057-1
	岩佐医院	羽島市正木町坂丸2-130
	糸貫内科クリニック	本巣市三橋205-1
	河合胃腸科クリニック	羽島市竹鼻町孤穴1120-1
	花林レディースクリニック	羽島市竹鼻町丸の内4-5
	ながき内科クリニック	羽島市舟橋町宮北1-27
◆ 本巣市	小田内科	羽島市足近町1-41-1
	えさきクリニック	本巣市三橋3-60
	たかはし眼科クリニック	羽島市正木町曲利1057-1
	岩佐医院	羽島市正木町坂丸2-130
	糸貫内科クリニック	本巣市三橋205-1
	河合胃腸科クリニック	羽島市竹鼻町孤穴1120-1
	花林レディースクリニック	羽島市竹鼻町丸の内4-5
	ながき内科クリニック	羽島市舟橋町宮北1-27
◆ 美濃加茂市	太田メディカルクリニック	美濃加茂市太田町2825
	宝寿クリニック	本巣市文殊115-75
	国枝医院	本巣市文殊881-1
	もんじゅう歯科	本巣市文殊1684-4
◆ 各務原市	花井整形外科	各務原市那加西市場町4-1-2
	佐々木クリニック	各務原市那加西市場町7-285-5
	各務原そはらクリニック	各務原市蘇原東島町3-107-1
	いなづみ眼科	各務原市蘇原柿沢町1-39
	酒井クリニック	各務原市蘇原柿沢町1-47
	小野木医院	各務原市蘇原大島町5-167
	西野クリニック	各務原市三井町1-55-2
	スミアーハートクリニック	各

医療連携センター 医療連携週間

2019年11月15日(金)～21日(木)
岐阜大学病院1階イベントコーナー

少子・高齢化社会を踏まえ、地域包括ケアシステムが推奨される中、患者・家族さんへの地域医療構想に関する啓蒙活動や地域関係者との交流が重要となってきました。

医療連携センターでは、身近な地域医療の支援者を知りたいことを目的として、2016年(平成28年)より「医療連携週間」を年1回1週間の期間で開催しており、本年度は11月15日から1週間開催しました。会場では日替わり講演会のほかに業務紹介の掲示、相談などを行いました。



会場の様子

テーマ：頼りになる地域支援者をご存じですか？～日替わり講演会 講師のみなさん～

今年度の医療連携週間は、多職種の地域支援者を招き、講演会を開催しました。

頼りになる存在 かかりつけ医を持とう



かかりつけ医とは？

あなたの過去の病歴、現在の健康状態を把握して、病気の治療はもとより、健康相談などにも気軽に応じてもらえる医師です。必要に応じて専門医や専門の病院に連携してくれるため安心です。かかりつけ医を持つことで治療が効率よく進みます。

住宅改修 介護保険利用、お役立ち
支援品のご紹介 講師:福祉用具専門相談員



どんな相談ができるの？

手すりの取り付けや段差の解消などの住宅改修の方法や費用の相談ができます。また、介護保険居宅介護(介護予防)住宅改修支給申請の相談や、福祉用具の選び方、使い方のアドバイスを行います。

訪問看護師を利用しよう



訪問看護師とは？

患者さん(小児から高齢者まで)が住み慣れた場所で心地よい生活が送れるように支援をしているのが訪問看護師です。患者さんの体調管理や医療処置、また、ご家族全体の生活を考え心のケアも含めてサポートしています。地域の施設や関連機関とも連携していますので、まずはかかりつけ医にご相談ください。

医療連携センターの沿革

2002年 「医療福祉支援センター」設置

医療相談業務(看護・検査・服薬等)、医療福祉相談(退院・転院・療養・介護)、経済的相談(医療費・生活費等)などを担う部署として設置。

2006年 「医療連携センター」に名称変更

紹介医、かかりつけ医などの地域医療との連携を推進し、さらなる円滑な医療を提供。

2017年 入院センターを併設

入院センターとの連携により「入院前からの退院支援」を実施



参加者からのご意見 (アンケート結果抜粋)

- 在宅医療(在宅訪問医師)について、かかりつけ医と大学病院の違いとそれぞれの役割が理解できました。
- 退院後の不安が少し軽減しました。退院後のこと自分でも頑張って考えていきたいです。
- 在宅医療の医師、訪問看護師は、患者との距離感が近く、大病院とも連携しているので、退院後も安心して医療が受けられると思って安心した。
- 住宅改修の手順等の説明や実物を見て、これから利用したくなりました。

- かかりつけ薬局を利用しています。皆さんも利用されると良いと思います。
- 訪問看護の話は初めて聞きました。病院から退院して自宅でサポートを受けながら生活する事、具体的な費用・保険・事例などが参考になりました。
- 地域包括支援センターを利用された方の生の声が聞けて良かったです。

次年度も計画しますので
ぜひご参加ください！

大学病院と地域の多職種(医療・介護・福祉)の連携についてご理解いただき、「上手な医療のかかり方」や
安全・安心な在宅療養生活と一緒に考えてみましょう。ご相談は、医療連携センターまでどうぞ！

クリスマスイベント開催！ 11月27日(水)～12月26日(木)

令和初めてのクリスマス！病院内で様々なイベントを開催しました。患者さんをはじめ付き添いの方、職員、学生など、病院を訪れたたくさんの皆さんに楽しんでいただけました。

11月27日 クリスマスイルミネーション点灯式

ぎふの森学園によるコンサート

12月17日 岐阜大学教育学部音楽科

4年生による声楽(独唱、重唱、合唱)

12月18日 岐阜大学医学部室内合奏団による弦楽合奏

12月20日 小倉前病院長&リーベルパルシェによるジャズ演奏

12月22日 アンサンブル・クリニックコンサート

12月25日 ピアノコンサート「ふゆとゆきとクリスマス」

・クリスマスカードプロジェクト

12月26日 岐北中学校合唱部による合唱



クリスマスカードプロジェクト

ホスピタルアートプロデューサー高橋雅子さんが、世界中から集められた手書きのクリスマスカードを小児科の患者さんに、笑顔を添えてプレゼントしました。

患者さんの
声から

ボランティア表彰

当院では、毎年ボランティア活動を長時間続け、その功績が顕著であった方へ、病院長より感謝状を贈呈しています。本年も4人の方に感謝状が贈られました。

今年度の感謝状の贈呈者

久保田洋子さん(2,000時間)

浅野 啓子さん(1,000時間)

渡辺 芳枝さん(500時間)

安藤 紀子さん(200時間)

※()内は、当院での累計活動時間



2,000時間以上表彰
久保田洋子さん



500時間以上表彰
渡辺芳枝さん

感謝状贈呈式に続いて行われた懇談会では、病院長、副病院長、事務部長、ボランティア運営に係わる委員会メンバー等が、ボランティア活動される皆さんと一緒にテーブルを囲み、日々の活動等について情報交換を行いました。

午後からは、ボランティア研修会として「認知症の世界を知ろう」をテーマに、廣瀬副病院長が、認知症とはどんな病気なのか、認知症の方とのコミュニケーションの方法などについて講義しました。



病院1階のアトリウムにウォーターサーバーがある事をご存じでしょうか？薬剤部投薬カウンター向かいのエレベーター横にあります。

このウォーターサーバーは、病院内に設置されたご意見箱(1F正面玄関、総合案内、2F内科、外科受付付近、3F家族控え室、4F小児科、9F精神科、5F～9F各食堂の合計13か所)に寄せられた患者さんの声に応えて、10/11に誠仁会が設置し、多くの患者さんに薬の服用のためご利用いただいているです。

今後も患者さんのご意見を大切にしていきたいと思っています。



東海環状自動車道 岐阜インター 着々と工事進む！

市道黒野48号線から北をのぞむと、正面に何台かのクレーン車が見えます。これは、東海環状自動車道岐阜インターの工事現場です。2024年開通を目指し、工事が着々と進んでいます。

当院は、岐阜インターから降りてすぐの立地となり、開通後は、愛知、岐阜、三重の都市を環状でつなぎ、また、東名、名神、東海北陸などの高速道路ともつながるため、遠方から当院へのアクセスが良くなります。災害時の人の、物の輸送も期待され、一日も早い開通が待たれます。



たくさんのクレーン車が並ぶ工事現場 (当院屋上より 2020年1月撮影)

(仮称) 高富IC～(仮称) 岐阜IC間の進捗状況

○(仮称)岐阜山県第一トンネル工事、岐阜IC下部工事を推進

2019年2月撮影



提供:国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所

お知らせ



ぜひ、ご活用ください！患者相談窓口

当院正面玄関を入って正面に、「医療連携センター 患者相談窓口」があります。こちらでは、月曜日から金曜日の9時から17時まで、患者さんのご相談を受けています。



看護相談

看護師が病気・療養中の相談をお受けします。

●相談内容

- ・病気、治療について知りたい
- ・自宅での医療処置方法を知りたい（点滴・胃ろう・床ずれ予防など）
- ・訪問診察・訪問看護を受けたい
- ・退院後モリハビリを続けたい
- ・退院後の生活で心配や困りごとがある
- ・治療にあたり家族の心配がある



仕事に関する相談

ソーシャルワーカー



看護師

がん相談支援センターの相談員が情報を整理して、必要な支援先に連携します。

- ✓社会保険労務士
- ✓両立支援促進員
- ✓就職支援ナビゲーター

●相談内容

- ・職場で病名を伝えたほうがいいのか
- ・傷病手当金の申請の仕方が知りたい
- ・病名を伝えたら退職を勧められた
- ・退職したら健康保険はどうなるのか
- ・現在休職中で復職を希望している
- ・現在離職しており就職を希望している



がん相談



看護師やソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士が、がんに関連した疑問やお悩みを伺い、解決のお手伝いをします。

●相談内容

- ・がんと告知され、不安でいっぱいだ
- ・治療の選択に迷っている
- ・がん治療で子どもを産むことへの影響があるか
- ・家族に病気のことをどう伝えるか
- ・副作用が心配
- ・食事の工夫を知りたい



在宅看護に関する相談



看護師やソーシャルワーカーが家庭での生活・介護での心配や困りごとの相談をお受けします。

●相談内容

- ・介護保険について知りたい
- ・介護用品を購入、レンタルしたい（介護ベッド・車いすなど）
- ・自宅で入浴することが大変になった
- ・1人暮らしで、家事を手伝ってほしい



医療福祉相談

ソーシャルワーカー

ソーシャルワーカーが社会保障制度について相談をお受けします。

●相談内容

- ・医療費制度の仕組みを知りたい
- ・医療費の助成ができる制度がないか
- ・休職・退職することとなつたが、生活費が不安
- ・各種福祉手帳の活用方法が知りたい
- ・子育て支援について知りたい



緩和ケアに関する相談



緩和ケアとは診断された時から、身体・心・社会的な困りごとにに対し共に和らげるものです。

あなたの困りごとにに対し、相談をお受けします。

●相談内容

- ・緩和ケアといわれ、不安でいっぱいだ
- ・緩和ケアで何をしてもらえるのか
- ・緩和ケアを受けたい



女性専門相談

女性医師

女性医師がゆっくり十分に悩みをお伺いします。その上で、必要があれば専門医をご案内できるようお手伝いします。

じっくりとお話できるように、前もってご予約をいただいた上で相談とさせていただいております。（有料／予約制）



その他の相談

その他ご心配なこと、お困りのことなどがございましたら、お気軽にお申し出ください。



セカンドオピニオン

巡回

診断や治療法について主治医以外の意見を聞くことに関する相談です。

病院や診療所で診断や治療の説明を受けたが、困ったり、悩んだりしているとき（自分が受けた診断について確信が持てなかつたり、決断に至るまでの情報が足りないと思ったとき）にご利用ください。

*相談内容は、治療・診断に関する限りです。治療は行いません。あくまでも相談のみです。（有料／予約制）

情報提供書をご用意ください。



【お問い合わせ先】

医療連携センター TEL: 058-230-7049

【相談受付時間】

月曜日から金曜日 9:00～17:00

（祝日、年末年始 12/29～1/3 を除く）

1階 医療連携センターは
病院正面玄関より
直進の入り口です。